

勿来工高にディスプレイ ケミクレア 東邦私募債発行で



贈呈式に臨んだ（左から）田村支店長、山村社長、荒川校長

いわき市に工場を持つケミクレア（本社・東京都）が「とうほう・ふるさと総活躍応援私募債」を発行したのに伴い、東邦銀行は市内の勿来工高に大型液晶ディスプレイとスタンド各1台を寄贈した。同私募債は発行企業から支払われた手数料

の一部を地域の学校などに寄付する仕組み。ケミクレアは1億円を発行した。

18日、贈呈式を同校で行い、ケミクレアの山村敦士社長が荒川俊一校長に目録を手渡した。東邦銀行の田村道弘いわき鹿島支店長、ケミクレアの室谷和広

総務係長らが同席した。山村社長が「生徒が社会に出た時の一助になればうれしい」、荒川校長が「多様な場面

で効果的に活用していきたい」とそれぞれ話した。同校は今後、製図の授業などで活用していくという。